

本校がめざす学び合い

ステップ	主な発問	話型
自分の考えをもつ 自分の考えを表す		
自分の考えを伝える (説明)	「自信を持ってきてもらえるように隣の人にきいてもらって。」 「この続きを言ってみようと思う人？」	話「きいてください。」 聞「はい。」 話「どうですか。」 聞「同じです。」 「いいと思います。」 「似ています。」 「他の考えがあります。」
相手の考えを理解する (復唱)	「〇〇くんの言ったことは？」 「続きを言ってもらえ。」 「〇〇さんの考えを代わりに言ってみよう。」	「〇〇さんの言ったこと(考え)は～です。」 「ぼくは多分こういうことだと思います。～」
自分の考えと比べる (比較)	「友だちに言ってあげたいことは？」	「〇〇さんの言ったことは～だけど、わたしは・・・です。」
自分の考えを見直す (検討)	「友達の言ったこと(考え)を聞いて自分の考えはどうか？」	「わたしはやっぱり～だと思えます。わけは～だからです。」 「ぼくは、自分の考えは～したほうが良かったなと思えます。わけは・・・だからです。」
さまざまな考えをまとめる (分類・関連づけ)	「これらに共通していることはないかな？」 「このことからつなげていけそうな問題はないかな？」	「ぼくはどれも～のところが似ていると思えます。」 「～のときに使えると思えます。」
自分の言葉でまとめる (統合)	「〇〇さんの言ったことにとってもいい言葉があったね。わかるかな？」 「今日の勉強で大事だと思うことを隣の人と相談してもらえ。」 「自分の言葉で言って(書いて)もらえ。」	「わたしは～だと思えます。」